

**『韓国語をいかに学ぶか
—日本語話者のために』**

**野間秀樹著. 平凡社新書
6月13日刊行**

★予約が開始されました！

●大目次

はじめに

第1章

韓国語＝朝鮮語は学びたくなる言語である

第2章

学び始めに

— 始め佳ければ日々是好日(ひびこれこうじつ)

第3章

言語から学ぶ— 楽しみの座標を知る

第4章

〈教える〉ことから〈学ぶ〉

— 師よ、師たちよ！

第5章

学習書に学ぶ

第6章

他に照らし、自らを鍛え、共に在る

あとがき

ハングル 文字表

索引

予約が開始されました！

ことばを学ぶ 全ての人々への応援歌



韓国語＝朝鮮語を
学んでいる人も、
学びたい人も、
韓国語なんか学びたくないと
思っている人も

みんな幸せな読后感！



**韓国語は
学びたくなる
言語だ**



これは単なる
ハウツーものを
超えた
知的楽しみ



言語学習と
言語教育を
問う♪

楽しく学ぶ、楽しいためには

ことばを学ぶのは、何と云っても楽しく学ぶのがよい。己に義務や重圧を課して学ぶのも、方法の一つではあるが、何よりも精神衛生上、よろしくない。楽しいことは、良いことだ。勉強にとっては、**楽しさは学習の母**である。

では楽しいためにはどうすればよいのか？ これは実に簡単である。楽しいためには——できればよい。

勉強一般にもそれなりに言えることではあるが、とりわけことばの学習においては、できれば楽しい。できれば読めるし、話せるし、聞けるし、書けるし、達成感も知的な満足も大いに得られる。

ではできるためにはどうすればよいのか？

少年少女のK-POPへの熱狂を、ひと時の熱病のように思っていたら、それは誤りである。(…)

韓国語で歌われる世界は、単なる刹那的せつなてきなブームなのではない。(…)

自分たちがそこに生き、歓び、共にし、あるいは涙する、形造られる青春そのものである。(…)

韓国語で歌われ奏かなでられる世界が、10年後には、20年後には、胸一杯に思い出される、自分自身の姿そのものである。そうした人々にとって韓国語の歌は、日本語の歌と心深きところで重奏される、青春の旋律せんりつである。

発音、語彙、文法などの学習が、それぞれ別にあるのではなく、〈話されたことば〉においては、語彙や文法の学習がまさに発音の学習として実体化される。〈話されたことば〉にあつて、語彙、文法、表現の〈かたち〉とは、〈音おん〉のことである。

語彙。我、汝なんじを愛するlove /lʌv/ のか、擦こするrub /rʌb/ のかを決めるのは、〈話されたことば〉にあつては、ひたすら、音の支えである。〈単語を覚える〉とは、〈**単語の音を覚える**〉ということに他ならない。

文法。love /lʌv/ 愛する、loved /lʌvd/ 愛した、今は愛していない。〈話されたことば〉にあつて過去形を学ぶとは、過去形を形造っている音を学ぶということである。意味も用法も、愛も思想も歌も詩も、**全てが音の上に実現する**。現在も、過去も、そして私たちの未来も。

象徴的に言おう。あなたの言語とは、もしかしたら、私の言語のことだ。そして私の言語とは、あるいは、あなたの言語である。こうした意味において、**私たちが言語を学ぶことは、無条件に肯定されねばならない。**

韓国語の真髓から

ことば
言語の深奥へ

平凡社新書



737

野間秀樹
NOMIA HIDEKI

韓国語を
いかに学ぶか
日本語話者のために

Varietas delectat.

平凡社

平凡社新書



737

野間秀樹
NOMIA HIDEKI

韓国語を
いかに学ぶか
日本語話者のために

学びのツボが
これで、わかる!

日本語に似てるから、学びやすい。
身近だから、話したくなる!

HEIBONSHA
100th
ANNIVERSARY

韓国語の真髄から、言語の深奥へ。

平凡社新書

定価：本体980円(税別)

『韓国語を
いかに
学ぶか
日本語話者の
ために』

●
野間秀樹著
平凡社新書

『韓国語をいかに学ぶか——日本語話者のために』

野間秀樹著. 平凡社新書. 2014年6月13日刊行

新書判. 384ページ. 1058円. ISBN 978-4582857375



●内容紹介

●本書は韓国語＝朝鮮語に出会う、全ての人々に捧げられているだけでなく、およそ**言語というものを学ぶ人々への応援歌**でもあります。

●日本語の世界に生まれ育った人々にとって、**韓国語は学びたくなる言語**です。お隣の言語圏だというばかりでなく、実はさらに日本語の深いところに韓国語が息づいています。そして語順が似ていたり、「てにをは」にあたる助詞があったり、漢字を基礎に作られた漢語＝漢字語がたくさん用いられていたり、韓国語は世界の言語の中で日本語に最も近い言語だと言えます。韓国語を見ると、日本語話者はきっと他人とは思えないでしょう。

●さらに韓国語は、日本に居ながらにして、実際に〈話す〉体験ができる言語です。「アンニョンアセヨ」（こんにちは）というと「アンニョンアセヨ」（こんにちは）と笑顔と共に返ってくる、そんな体験に満ち溢れている言語です。これは嬉しい。これは貴い。韓国語は、まさに**ことばを学ぶ原点を体験できる**のです！

●これから入門しようとする方、ちょうど学び始めた方、既に達人の粋にある方、韓国語を教えている方、「外国語」を考える方、韓国語など学びたくないと思っている方にいたるまで、そして言語を学び、言語を問い、言語を考える誰もが楽しめる、**幸せな読後感！**

●**〈教える〉という観点から〈学ぶ〉ことを考えてみる章も**、本書の特徴です。言語教育に関心のある全ての方々へも。

●単なるハウツーものをはるかに超えて、**韓国語を〈学び＝教える〉真髓から、言語(ことば)の深奥へ**と、ご一緒しましょう！

『韓国語をいかに学ぶか』 ●目次

はじめに

第1章 韓国語＝朝鮮語は学びたくなる言語である

- 1.1 韓国語を学ぶと、三つ嬉しい
- 1.2 文法の相似形
- 1.3 体験する言語

第2章 学び始めに― 始め佳(よ)ければ日々(ひび)是好日(これこうじつ)

- 2.1 始めは全ての半ばである
- 2.2 〈話されたことば〉にとって発音は全てである

第3章 言語から学ぶ― 楽しみの座標を知る

- 3.1 文字と発音を学ぶ― 文字の中に音があり、音の中に文字がある
- 3.2 語彙を学ぶ― 方法の快樂
- 3.3 文法を学ぶ― その「文法」では話せない
- 3.4 表現を学ぶ― 日本語に照らす

第4章 〈教える〉ことから〈学ぶ〉― 師よ、師たちよ！

- 4.1 教えてみよう― ことばが要る
- 4.2 先生は？ 学校は？ ― こうなっている
- 4.3 日本における教室で
- 4.4 なぜ、何を、教師は学ばねばならないのか
- 4.5 言語教育よ、ことばについて考える時間たれ

第5章 学習書に学ぶ

- 5.1 優れた学習書とは？ 優れた教科書とは？
- 5.2 入門書を選ぶ― それが人生を決める
- 5.3 中級への道、中級からの道
- 5.4 上級の沃野(よくや)

第6章 他に照らし、自らを鍛え、共に在る

- 6.1 対照言語学的視座― 母語から出発せよ・他を照らし自らを知る
- 6.2 共にある私たち 共にある言語

あとがき

日本語の五十音をハングルで書く

ハングル字母表 反切表, 母音字母とその辞書順, 終声と終声字母

参考文献

索引



『韓国語をいかに学ぶか』 ●著者 野間 秀樹 (のま・ひでき)

- 言語学者。主に朝鮮言語学，日韓対照言語学，韓国語教育。
- 著書に『**ハンゲルの誕生**』（平凡社新書，2010年度，毎日新聞社とアジア調査会より第22回アジア・太平洋賞大賞受賞），同書の韓国語訳（金珍娥・金奇延・朴守珍共訳，2011年，トルベゲ出版社）は，韓国の『朝鮮日報』，『東亜日報』，教保文庫それぞれの〈2011 今年の本〉に選定，『**日本語とハンゲル**』（文春新書），『**韓国語 語彙と文法の相関構造**』（2002年，ソウル：太学社，韓国語版，2003年度大韓民国学術院優秀学術図書），『**新・至福の朝鮮語**』（朝日出版社），『**絶妙のハンゲル**』（日本放送出版協会）など。編著書に『**韓国語教育論講座 全4巻**』（くろしお出版，第1，2，4巻が既刊），『**韓国語学習講座 凜 RIN**』（大修館書店，第1巻入門編が既刊），編書に『**韓国・朝鮮の知を読む**』（クオン），共編書に『**コスモス朝和辞典**』（白水社）など。
- 2005年大韓民国文化褒章受章。
- 2012年，韓国のハンゲル学会より外国人としては初めての周時経（チュ・シギョン）学術賞受賞。
- 東京外国語大学大学院教授を経て，現在，国際教養大学客員教授。1996-7年にはソウル大学校韓国文化研究所特別研究員。またそのかん，上智大学，東京大学文学部，明治学院大学，神田外語大学，拓殖大学，富山大学，九州大学，大阪外国語大学，東北大学，早稲田大学大学院でも講義。
- 2005年度NHKテレビハンゲル講座監修，2004-2005年度NHKラジオ講座講師。
- リュブリアナ国際版画ビエンナーレ，ブラッドフォード国際版画ビエンナーレなど美術家としての活動も。第13回現代日本美術展佳作賞受賞。
- 東京教育大学教育学部芸術学科構成専攻中退，東京外国語大学外国語学部朝鮮語学科卒，同大学院外国語学研究科アジア第一言語専攻修了。

ホームページ：

<http://www.aurora.dti.ne.jp/~noma/>

facebook 韓国語を学ぶ page：

<https://www.facebook.com/study.korean.noma>